

日本語ボランティア研修 2025～開かれた地域社会をめざして～

7月研修 お話を聞く会

大学生と地域日本語教室～大学生が地域日本語教室に参加する意味



ファシリテーター：千葉 月香（愛知県立大学）

愛知県立大学の日本語教員課程では、学生が自ら地域日本語教室について調べ、参加する授業を設けています。その過程で大学の中では学びきれないたくさんのことを見聞きしてきます。

数ヶ月から半年間、授業の一環で参加することは、団体・教室の受け入れの負担を増やしてしまうのではないかと心配しています。一方で、これまで受け入れてくださった団体・教室のみなさんからは「刺激をもらった」「参加してもらえてよかった」というありがたいお声もいただいています。今回は2024年度に地域日本語教室に参加した学生が、教室に参加するまで、参加中、参加を終えて感じたことをお話しします。大学生の教室参加の意義について一緒に考えましょう。

日 時：2025年 7月 12日（土）

午後1時30分～午後3時00分

場 所：名古屋国際センター 3階 第2研修室

対 象：日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員：40名

参 加 費：東海日本語ネットワーク会員 無料／一般 500円

申 し 込 み：東海日本語ネットワーク

右にあるQRコードまたは下記URLよりウェブにて受付

<https://forms.gle/bbWyEzHjytyZak2y6>

申込受付期間：6月17日（火）～7月7日（月）まで

*期日を過ぎた後の申し込みはお受けいたしかねます。ご了承ください。

問 合 せ 先：東海日本語ネットワーク 事務局

E-mail：tnn.nihongo@gmail.com（問合のみ）



《次回予告》 9月13日 話し合う会
名古屋国際センター3階第2研修室

★「東海日本語ネットワーク（TNN）」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★TNNでは、名古屋国際センター(NIC)の共催を得て、一般の方々にも参加していただける「日本語ボランティア研修 2025 開かれた地域社会をめざして」を開催します。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思います。★研修会は、8月と、12月に開催される「日本語ボランティアシンポジウム」とその準備の11月を除き、毎月行います。